

2026年度 一般社団法人 高岡青年会議所	
アカデミー拡大特別委員会	
委員長 西村 准一	
設置背景	<p>(現状) 高岡JCが、ビジョン実現に向けて活動を持続させるためには仲間を集い、地域をリードする人財を増やし続けることが重要ですが、メンバー内での熱量の違いから行動に偏りが生じています。</p> <p>(課題) これからの地域を共に牽引していく若い世代の人財に、メンバー一人ひとりが学びをもたらすきっかけとなる必要があります。</p> <p>(あるべき姿) 高岡JCに入会すると多くの経験と成長につながるという認識が広がり、自然とメンバーが集うことで運動・活動を最大化し、明るい豊かな社会の実現に向けてこれからも運動・活動していくことが必要不可欠です。</p>
設置目的	高岡JCメンバーそれぞれがリーダーシップを身につけることを目的とします。
運動計画	<p>1. 全メンバーを巻き込んだ会員拡大の実施</p> <p>メンバー全員が新入会員の入会のつながりとなるために、定期的な情報交換の場や関係性のある入会候補者へのアプローチの協力要請をして拡大への意識を高める機会とします。</p> <p>2. 教育と共育の場の創出(会員研修事業)</p> <p>多くの地域のリーダーを輩出するために、自分自身がなぜJCの活動をするのか。将来的にどのようになりたいのか。を2月～5月にかけて学ぶ場を提供し、入会や活動への意欲を高める機会とします。</p> <p>3. 例会の開催(12月)</p> <p>2026年度入会者が中心となり事業を構築し、高岡JC全体の繋がりをより強固にするために2026年度を振り返り、感謝し、2027年度への活動へ向けて士気を高めます。</p>
その他	<p>■LOM一丸となった会員拡大</p> <p>■まちのビジョンに基づいた事業の実施</p> <p>■日本JC、北陸信越地区協議会、富山ブロック協議会への協力並びに出向者支援</p> <p>■サマーコンファレンスの参加促進</p>
パートナー	<p>1) 日本青年会議所</p> <p>2) 富山ブロック協議会</p> <p>3) 高岡青年会議所シニアクラブ</p>

